

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.27)No.	1274	(H.26)No.	1274
-----------	------	-----------	------

事務事業名	オオサンショウウオ緊急調査事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
教育委員会事務局	文化生涯学習室	西山 正彦	

会計区分	事業コード	504105
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 教育費	史跡等整備事業	
項 社会教育費	(小事業名)	
目 文化振興費	オオサンショウウオ緊急調査事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本政策	3	市民文化の創造
	施 策	2	文化資源
	小 施策	2	文化資源の整備・活用
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
指定文化財の良好な保護を行います。
事業内容
国の特別天然記念物であるオオサンショウウオは、全国的に日本固有種が激減し、中国産との交雑が急速に進んでいる状況になっています。これを受け市内の滝川流域での生息状況についても確認をするため、緊急でDNA個別識別調査を行います。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.26年度(事業量・取組実績)	H.27年度(事業量・取組計画)	H.28年度(事業計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	赤目地区の滝川流域で生息するオオサンショウウオの個別識別DNA調査を実施します。 報償費 176千円 委託料 1,791千円 需用費 28千円 備品購入費 41千円	赤目地区の滝川流域で生息するオオサンショウウオの個別識別DNA調査を実施します。 交雑種のオオサンショウウオを飼育します。 報償費 134千円 旅費 30千円 委託料 2,837千円 需用費 75千円	滝川流域で生息するオオサンショウウオの個別識別DNA調査を実施します。	滝川流域で生息するオオサンショウウオの個別識別DNA調査を実施します。	滝川流域で生息するオオサンショウウオの個別識別DNA調査を実施します。

	H.26年度(決算見込)	H.27年度(作成時予算額)	H.28年度(計画予算)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)
①直接事業費	2,035千円	3,076千円	3,076千円	3,076千円	3,076千円
内訳(千円)					
国・県支出金	1,153	1,753	1,753	1,753	1,753
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 882	1,323	1,323	1,323	1,323
人工数					
職員	0.05人	0.05人			
臨時職員等					
②概算人件費	(0千円) 375千円	375千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円) 2,410千円	3,451千円	3,076千円	3,076千円	3,076千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.26年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
特別天然記念物のオオサンショウウオは、日本固有種が激減し中国産との交雑種が増えていることから、名張市内滝川流域で個体識別調査を実施しました。	平成27年度以降も引き続き、国の補助を受け、DNA個別識別調査を実施し、オオサンショウウオの保護に努めていきます。本年度は、旧錦生小学校のプールを改修し、交雑種のオオサンショウウオの飼育を始めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	地域資源でもある、日本固有種のオオサンショウウオの保護保全を図るための調査です。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	自然保護団体や学術研究団体と協力し、事業を推進していきます。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
引き続き事業を実施するとともに、本年度は、交雑種のオオサンショウウオの飼育を始めます。	